

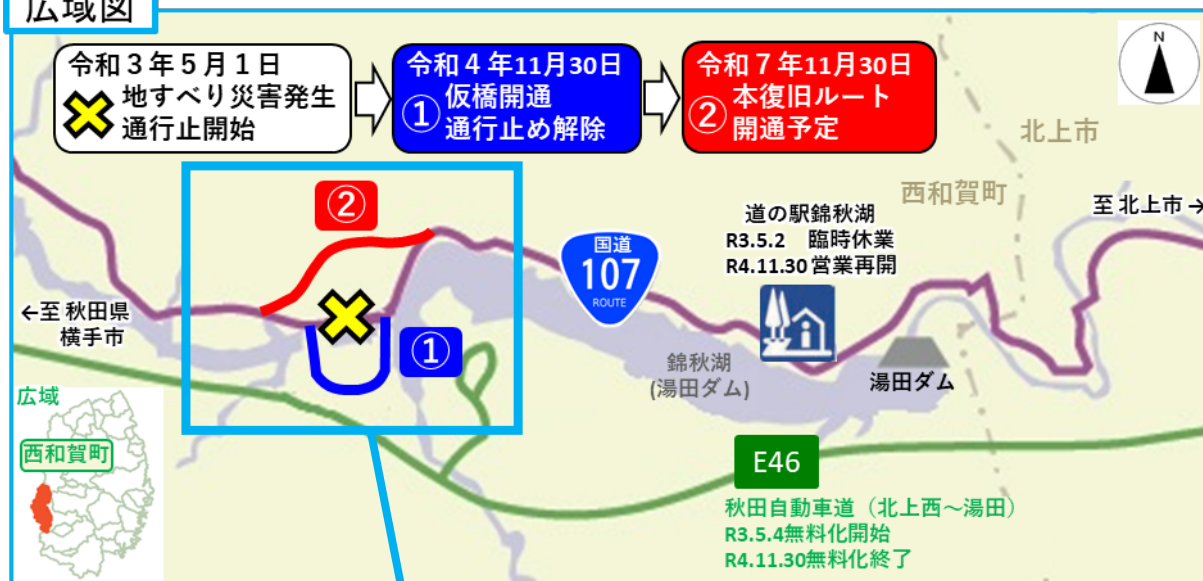
# 一般国道107号大石地区道路災害復旧事業 大石トンネル令和7年11月30日15時に開通します！

県南広域振興局土木部 北上土木センター

岩手県が管理する一般国道107号の西和賀町大石地区において、令和3年5月1日に地すべり災害が発生し、一時全面通行止めとなりましたが、現在は迂回路として応急工事で仮橋を整備し、片側交互通行で一般通行を確保しているところです。

この度、災害復旧事業で整備を進めているトンネルを主とする本復旧ルートが完成し、**令和7年11月30日（日曜）15時に開通**することとなりました。**同日の午前10時半から『開通式』**の開催も予定しています。

## 広域図



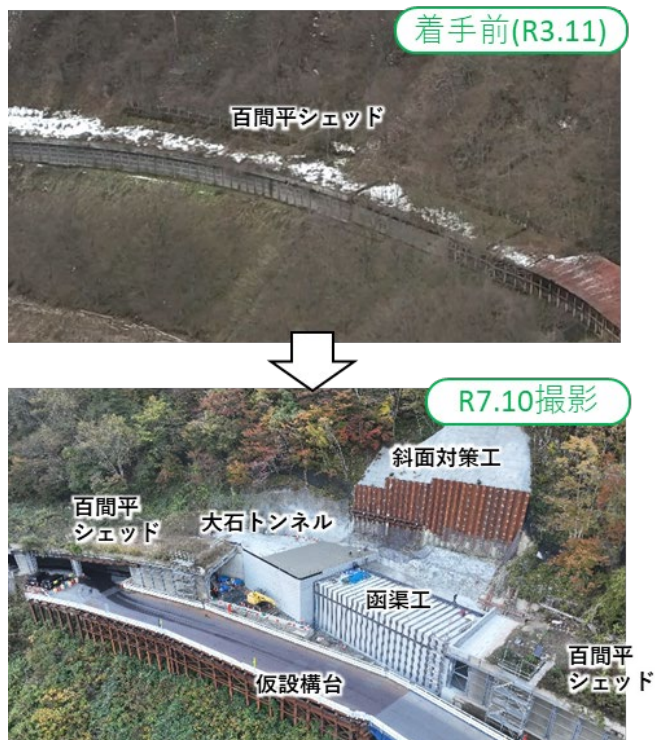
## 拡大図



【大石トンネル坑口 西和賀側の状況】



【大石トンネル坑口 北上側の状況】



今回の開通により下記の整備効果が見込まれます。

本復旧ルート of 整備効果

防災機能の強化

地すべり災害箇所を回避するとともに、更に山側に分布する大規模地すべり地形を回避し当該区間の防災機能の強化

走行時間の短縮

ショートカットや急カーブ・急勾配区間の解消により、現道と比較し走行時間が約2分短縮（仮橋ルートからは約5分短縮）

冬期間の安全性向上

区間の大半がトンネルとなることから、冬期間の走行性・安全性が大幅に向上

また、**波及効果**として、地域間連携の促進、地域経済の活性化、観光振興などが期待されます。

【走行時間短縮】



【冬期間の安全性向上】

